

9月4日(月)、第6回ロボット研究会のご案内をさせていただきます。ご関心をお持ちの方をお誘い合せ、ご参加賜りたくお願い申し上げます。

「レスキューロボット実用化への課題」

前回は、独立行政法人 港湾空港技術研究所 施工・制御技術部情報化技術研究室の白石室長に、次世代の水中作業機械である、「歩行式水中調査ロボット」、「遠隔操縦型水中バックホー」等に就いて、開発の経緯、現状、実用化への課題などをお話頂きました。

今回は、千葉工業大未来ロボット技術研究センター 小柳栄次副所長に、「レスキューロボット実用化への課題」に就いてお話を伺います。

レスキューロボットは、レスキュー隊が救助に入る前に、要救助者の存在や現場の状況を把握するために開発が進められております。レスキューロボットの情報によって、出動体制や現場への経路が決定される極めて重要な働きが期待されております。

小柳先生には、レスキューロボットの実用化に向けた効果的なアプローチについてご提案頂きます。

… 記 …

日 時： 2006年9月4日(月) 午後7時から
場 所： サロン「集&YU」 港区西新橋2-13-6 ミタニビル3階
電話 03-3504-2387(地図：<http://www.shu-yu.net/map.html>)

講 師： 千葉工業大学 未来ロボット技術研究センター 小柳栄次副所長

会 費： 一般： 3000円(飲み物・おつまみ付)
2500円(飲み物・おつまみ付) (国際ロボット協会及び集&YU会員)
学生： 2000円(飲み物・おつまみ付)
1500円(飲み物・おつまみ付) (国際ロボット協会及び集&YU会員)

E-Mail : info@inrod-net.com または

F A X : 0 3 - 3 5 0 4 - 2 3 9 7

9月4日のロボット研究会に

出 席

欠 席

し ます。

お名前：

所 属：

T E L：

F A X：

E-mail：